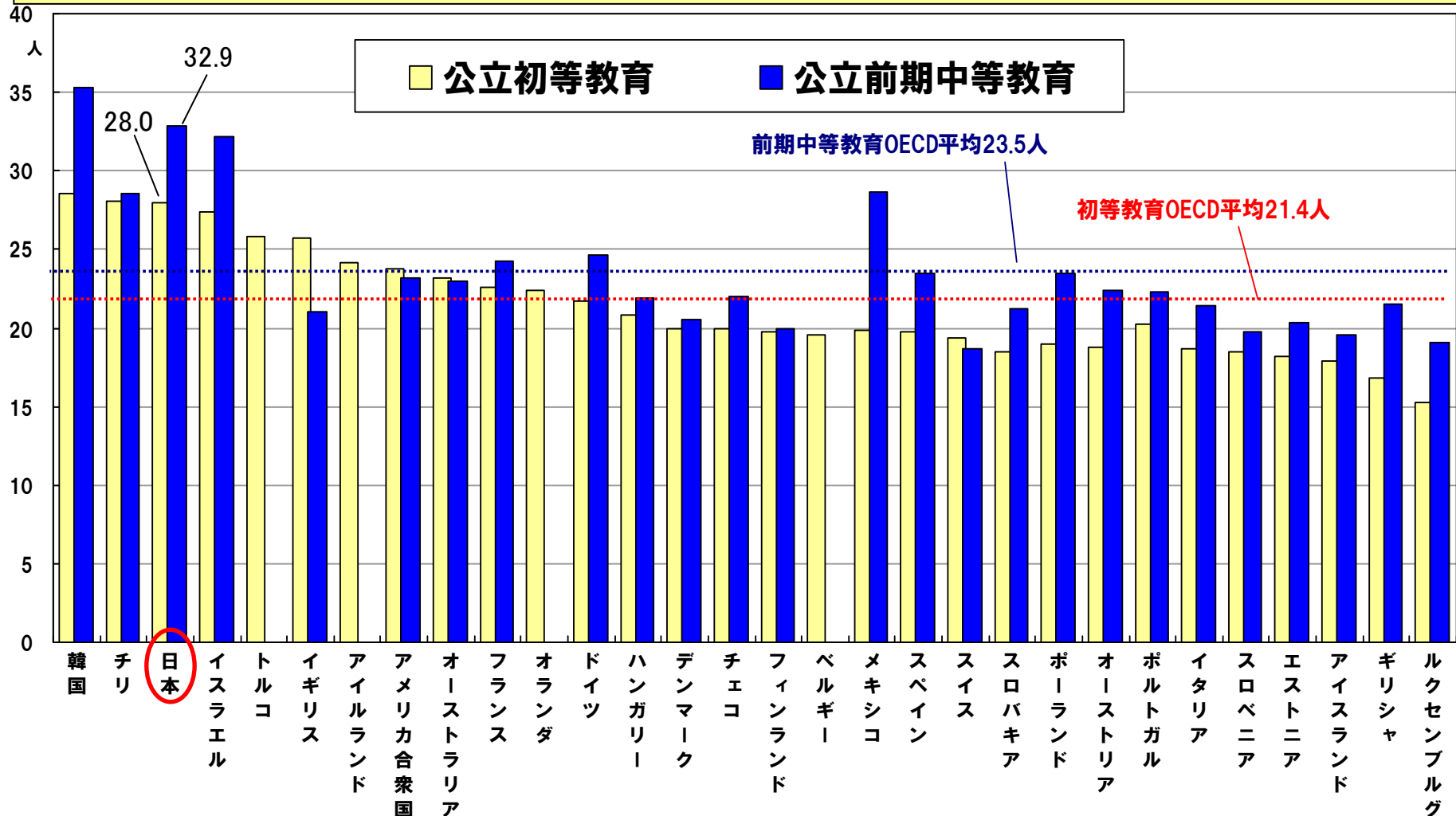


OECD各国との初等中等教育段階における 一学級当たり児童生徒数及び公財政支出の比較

一学級当たり児童生徒数 [国際比較]

国公立学校での平均学級規模(2009年)は、初等教育28.0人、前期中等教育32.9人であり、OECD平均を上回り、もっとも高い国の一つ。
(日本の数値が、学校基本調査に基づく数値と異なるのは、各国間比較のため特別支援学級を除いていることなどによる)



初等中等教育費・対GDP比 [国際比較]

公財政による教育支出は、OECD平均(2008年)で対GDP比3.5%。日本は2.5%にとどまる。

